

# 2026年の展望 - ハイテク株

## AI市場拡大がけん引役

2025年12月24日

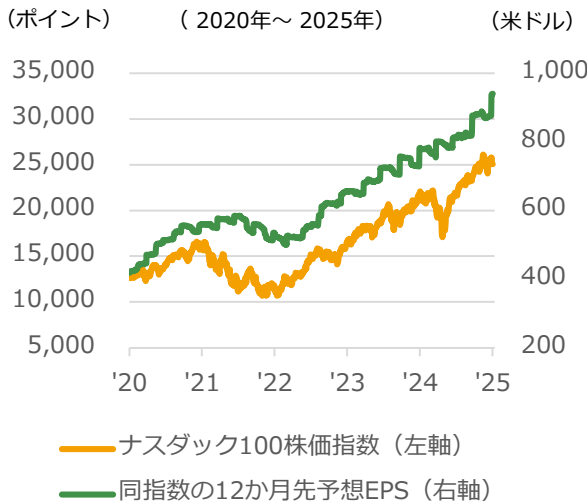
### AI市場の拡大を背景に今後もハイテク株の堅調な推移を予想

2026年のハイテク株は、AI市場の急拡大を背景に堅調な推移が期待されます。2025年11月以降、AIバブル論やヘッジファンドによる弱気な見解を受けて一時的に軟調な値動きやパニック売りが見られましたが、長期的な成長ストーリーは不変と考えます。ITバブル期と現在のマーケット状況が大きく異なります。現在のバリュエーションは高水準ながらITバブル期の極端な水準には達しておらず、企業業績の拡大や健全なバランスシートが裏付けとなっています。また、多くの企業は積極的な設備投資や研究開発を行いながらも、フリーキャッシュフローはプラスを維持しています。

AI市場規模は2032年までに2024年比で約8倍に拡大し、1.8兆米ドルに達する見通しです。生成AIの普及、クラウドインフラの高度化、半導体の高性能化はハイテク企業の収益成長のけん引役になりそうです。ナスダック100の12か月先予想EPSは増加傾向にあり、堅調な企業業績は株価を支えています。短期的には金利動向やバリュエーション懸念によるボラティリティに注意が必要ですが、中長期的にはAI関連分野の普及を背景にハイテク銘柄の業績拡大が期待されます。

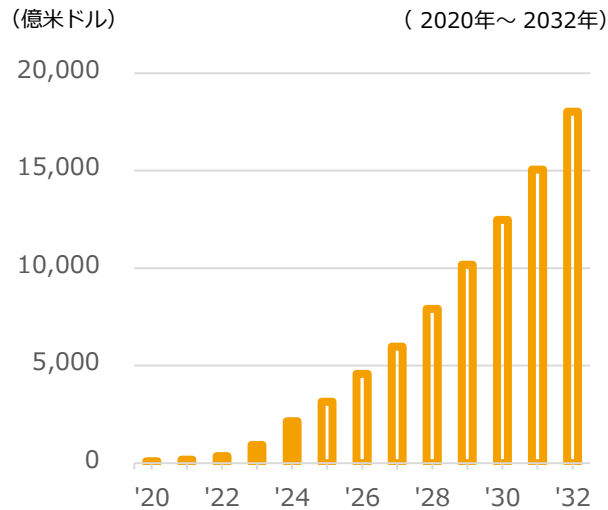
(調査部 ステファン・トゥドル)

#### ナスダック100と同指数の12か月先予想EPS



(出所) ブルームバーグ

#### AI市場の収益予想



※2025年以降は予想値

(出所) ブルームバーグ

#### 当資料のお取り扱いにおけるご注意

- 当資料は投資判断の参考となる情報提供を目的として大和アセットマネジメント株式会社が作成したものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資信託のお申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする「投資信託説明書(交付目論見書)」の内容を必ずご確認ください。
- 当資料は信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。運用実績などの記載内容は過去の実績であり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。記載内容は資料作成時点のものであり、予告なく変更されることがあります。また、記載する指数・統計資料等の知的所有権、その他一切の権利はその発行者および許諾者に帰属します。
- 当資料の中で個別企業名が記載されている場合、それらはあくまでも参考のために掲載したものであり、各企業の推奨を目的とするものではありません。また、ファンドに今後組み入れることを、示唆・保証するものではありません。